

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会・第1回理事会 議事録

日時 平成20年9月27日(土)13:00~16:00

場所 八汐荘(2階大広間)

出席(役員):西平会長、中野副会長、平井、寺田、桜井、後藤、鹿熊、岡地、浦崎、
平田、上里、吉田、横井、安村、宮城、上田、小林

役員21名中、上記の17名の出席者を得て成立定数を満たしたので、理事会及び各委員会を開催、の内容を協議し決定した。(第1回理事会の議事録署名は中野義勝副会長が行うこととなった。)

1 総会の開催について

1) 12月の総会と併せて開催予定のシンポジウムの方針について

- ・資料-3に示されたシンポジウムの方針案(A案・B案・C案)について協議し、決
を採ったところ、B案を基本に総会と併せてシンポジウムを開催することとな
った。
尚、シンポジウムのテーマ等の詳細は企画委員会へ検討を任せることとな
った。

2) 役員選挙の方法について

- ・資料-4に示された選挙手法案(提案1、提案2、提案3)について決を採ったと
ころ、提案1の立候補者制で事前投票による役員選挙を12月総会に向けて実施する
こととなった。選挙の詳細については選挙管理委員会が検討し、実施に向け準備を
整えることとなった。

3) 各委員会のメンバーについて

- ・各委員会のメンバーについて事務局案が承認された(資料5)。

2 各委員会の開催

上記2つの議案審議の後、下記4つの委員会に分かれ、それぞれ追加資料の内容に基づき
協議を行った。

選挙管理委員会(上里委員長、吉田、上田、中野)

企画委員会(横井委員長、安村、寺田、桜井、岡地)

総会準備委員会(平井委員長、小林、宮城、平田)

広報委員会(鹿熊委員長、後藤、浦崎、西平)

(理事会を再開)

3 各委員会で協議した内容の確認

- ・選挙管理委員会、企画委員会、総会準備委員会、広報委員会の順番でそれぞれ協議内
容の報告が各委員長よりなされた。(各委員会の協議内容については、別紙の委員会

議事録を参照)

- ・総会準備委員会より、12月13日に東京で開催される「エコプロダクト2008」は、本協議会の活動状況等をPRするいい機会となることから、総会の日程を12月6日(土)へ前倒して変更する提案がなされた。しかし、同イベントでのPR効果と総会の準備日程を1週間短縮することのデメリットを相対的に考えると1週間の時間短縮がデメリットとして大きいとの結論から、予定どおり12月13日(土)の開催予定となった。

4 総会の議案について

- ・総会準備委員会の検討内容にもあったように、12月の総会には次に上げる項目を議案とする。(議案の詳細は総会準備委員会が次回理事会に議案を提示して協議する。)

規約及び規則の制定または変更について

事業計画案について

収支予算案について

役員に選出について

その他理事会において必要と認められた事項について

5 シンポジウムについて

- ・サンゴ礁保全に関する取り組み、活動内容を共有できるようなものとし、会場の待合い空間には、サンゴ礁保全活動に関わる種々のパネル等を設置する。
- ・シンポジウムのテーマについては、企画委員会から提案があった「あなたの地域を応援します。」を機軸に、MLを通して議論を深め詳細を決めて行く。

6 新規会員の募集について

- ・選挙広報を行う時点(10月15日)を目安に、今までリストアップされてきた団体等に対してきちんと趣旨説明をした上で、会員としての参加募集を早急に行い、選挙広報を行う前には第1段階の会員の〆切が行われるような段取りで作業を進めていく。
- ・募集の対象は、これまでに声をかけた団体で参加を躊躇している団体に加えて、今回資料として配付された「沖縄の自然環境保護に関する団体一覧」で整理された団体とする。

7 その他(次回理事会の開催等)

- ・次回の理事会は11月の月上旬に開催予定だが、日程についてはMLを通して調整する。
- ・総会の議案、シンポジウムの詳細な内容、選挙の実施等については、今回の理事会で議論された内容を踏まえてML上で議論を深める。
- ・12月13日に東京で行われるイベントについては、シンポジウムのためにあらかじめ作られているパンフレット等を活用しながら、広報活動に役立てる。

以上

平成20年10月21日

議事録署名人
